

# ライオンズクラブ国際協会

## 歴史

ライオンズクラブ国際協会は、シカゴのビジネス界リーダーであったメルビン・ジョーンズの夢として始まった。ビジネスクラブは、単に職業上の見方から視野を広めて、地域社会並びに世界をより良くすることに努めるべきだ、と彼は信じたのである。

ジョーンズ自身のグループのシカゴ・ビジネスサークルは、これに同意した。アメリカ国内他のグループに連絡した後、1917年6月7日に、アメリカのイリノイ州シカゴで組織会議が開かれた。新グループは、参加していた一グループの名である「ライオンズクラブ協会」の名称を採用し、同年10月には、アメリカのテキサス州ダラスで全国大会が開かれた。次に、会則、付則、目的、道徳綱領が承認された。

創設当初に採用された公式の目的の中には、「どのクラブも、会員の経済的利得をその目的とするべきではない」という文章があった。他の人々への惜しみない奉仕をしようというこの呼びかけは、それ以来、協会の主な信条の一つとなっている。

創設からたった3年後の1920年には、カナダで最初のクラブが結成されて、この組織は国際的になった。その後1950年代から1960年代には、特にヨーロッパ各地、アジア、アフリカにクラブが出来上がり、国際的拡張が続いた。

1925年には、アメリカのオハイオ州シーダーポイントにおけるライオンズ国際大会で、ヘレン・ケラーがライオンズに話をした。ケラー女史は「暗やみとの闘いに盲人の騎士になって下さい」とライオンズに挑戦したのである。それ以来ライオンズは、失明者など視力障害者への奉仕に活発に尽くしている。

300 W 22nd Street, Oak Brook, IL  
60523-8842, USA  
電話: 630-571-5466、ファックス: 630-571-8890  
[www.lionsclubs.org](http://www.lionsclubs.org)

国際的な役割を広めて協会は1945年に、国際連合憲章の非政府機関部分の作成に助力し、今もコンサルタントの立場を維持している。

ライオンズは1990年に、これまでに最も意欲的な視力保護活動である視力ファーストを発足させた。切迫して必要とされる医療サービスを支援する2億1500万ドルに及ぶ事業を通じて、予防及び治療可能な失明を世界から無くす努力が行われている。ライオンズは、少なくとも1億5000万ドルを調達すべく視力ファースト II キャンペーンに着手し、視力ファーストという非凡な事業の継続と拡大を図っている。

視力事業に加えて、ライオンズクラブ国際協会は、青少年奉仕にも尽くしている。ライオンズクラブは、環境保全に努め、障害者のために家を建て、糖尿病教育を支持し、聴力プログラムを実施し、LCIFを通して世界各地で災害援助を施している。

ライオンズクラブ国際協会は、205ヶ国及び領域の45,000のクラブで活躍する130万人近くの男女を会員とする組織に成長した。

### 使命

ライオンズクラブを通じて、  
ボランティアに社会奉仕の手段を与え、人道的ニーズを満たし、平和と国際理解を育む

創立: 1917年

モットー: 「われわれは奉仕する」

会員数: 約130万人

クラブ数: 205カ国及び領域に  
45,000クラブ

大会: 2009年7月6日～10日  
米国ミネソタ州ミネアポリス

国際本部: 米国イリノイ州オークブルック

